

常磐大学・常磐短期大学

2026年度 科目等履修生（一般履修生）募集要項

常磐大学および常磐短期大学（以下「本学」という。）の学生以外の人で、本学が開設する授業科目のうちのいずれかまたは複数の授業科目を選んで履修しようとする人があるときは、本学の授業および研究に妨げのない限り、選考のうえ、科目等履修生（一般履修生）として入学を許可します。

1. 募集学部等

常磐大学 人間科学部（健康栄養学科を除く）、総合政策学部、看護学部
常磐短期大学

2. 入学時期

2026年4月（2026年度春セメスター）または2026年9月（2026年度秋セメスター）

3. 募集人員

各学部、短期大学とも若干名

4. 履修可能科目・単位数

- (1) 科目等履修生が履修できる科目は、正規学生の履修登録があり、開講が確定している授業科目に限ります。また、実験、実習、実技、および演習など、予め履修を制限する科目がありますので、「別紙 2026年度履修対象外科目一覧」を参照してください。

なお、看護学部開講科目のうち科目等履修生が履修できる科目は、次の10科目となります。

- | | |
|---------------------------------|-------------------------------|
| ・臨床心理学（講義1単位） | ・カウンセリング論（講義1単位） |
| ・看護学概論（講義2単位） | ・成人・高齢者看護学概論（講義1単位） |
| ・小児看護学概論（講義1単位） | ・母性看護学概論（講義1単位） |
| ・精神看護学概論（講義1単位） | ・地域・在宅看護学概論（講義1単位） |
| ・公衆衛生看護学概論Ⅰ（歴史・主要概念）
（講義1単位） | ・公衆衛生看護学概論Ⅱ（対象・方法）
（講義1単位） |

- (2) 正規学生の履修登録があっても、履修登録者数が10人以下となった授業科目は、開講を取り消す場合があります。

- (3) 履修できる授業科目数・単位数については、特に制限はありません。

5. 出願資格

次の(1)および(2)の要件を満たす人

- (1) 次の①から④の要件のいずれかを満たす人

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部・文部科学省指定の在外教育施設の高等部を含む）または中等教育学校を卒業した人
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した人
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、「高等学校を卒業した者」と同等以上の学力があると認められた人
- ④ 本学における個別の入学資格審査により、「高等学校を卒業した者」と同等以上の学力があると認められた人で、入学までに18歳に達する人

- (2) 「事前相談」を受けた人

「事前相談」では、「事前相談書」（本学所定用紙）に記載された内容にもとづき、出願資格の有無や履修希望科目の確認等を行います。「事前相談」を受けていない場合は、出願できませんので、必ず「6. 選考方法および日程-(3) 日程」（2ページ参照）に示す「事前相談期間」内に相談を受けてください。（※「事前相談」は、ご来学いただいたうえで、本学担当者と対面で行います。）

「事前相談」の申し込みは、地域連携研究支援センター（029-232-2652）へ連絡してください。

科目等履修生として入学する目的によっては、「事前相談」の日程調整に時間を要する場合がありますため、日程に余裕をもって相談してください。

なお、資格取得を目的とする場合は、本学の科目等履修生制度を利用することでご自身の目的が遂げられるか否かの確認が特に必要となるため、「事前相談」の際に、「事前相談書」（本学所定用紙）に加えて、これまでに履修した科目を証明する書類（成績証明書等）を持参し、相談してください。

【留意事項】

外国籍の人が出願する際には、上記と併せて次の要件をすべて満たさなければなりません。

なお、日本国内の高等学校（特別支援学校の高等部・文部科学省指定の在外教育施設の高等部を含む）または中等教育学校を卒業の人は、5. (1) の要件が適用されます。

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（教科：日本語）」で200点以上の成績に達している人、独立行政法人国際交流基金および公益財団法人日本国際教育支援協会が共同で実施する「日本語能力試験」でN2または旧試験2級以上に合格している人、または日本語検定協会・J. TEST事務局が実施するJ. TEST実用日本語検定「A-Cレベル試験」600点（C級）以上の人。ただし、「日本留学試験（教科：日本語）」については、2024年11月および2025年6月、11月の受験に限ります。
- ② 勉学に必要な学費および生活費を有している人
- ③ 入学までに18歳に達する人
- ④ 入学後は本学の科目等履修生として、原則「出入国管理及び難民認定法」による「留学」等で勉学可能な在留資格を取得または更新することができ、日本での勉学の継続が可能な人
※本学に合格し、入学後在留資格「留学」等の取得または更新の手続きができるかどうか不明な場合は、あらかじめ入国管理局に確認をしてから出願してください。

6. 選考方法および日程

(1) 選考方法

出願書類による書類選考（ただし、必要に応じて面接を行う場合があります。）

(2) 合格発表

本学ウェブサイト「科目等履修生（大学）」の「合格発表」掲出URL（下記参照）にて、受付番号の表示をもって行います。

https://www.tokiwa.ac.jp/region/tllc/subject/kamokutokekka_2026u/

(3) 日程

	春セメスター	秋セメスター
事前相談期間	2026年2月24日(火)～3月2日(月)	2026年7月1日(水)～7月7日(火)
出願期間	2026年3月5日(木)～3月11日(水)	2026年7月27日(月)～7月31日(金)
合格発表	2026年3月19日(木)10時	2026年8月28日(金)10時
入学手続期間	2026年3月23日(月)～3月26日(木)	2026年8月31日(月)～9月4日(金)
オリエンテーション	2026年4月6日(月) 10時30分～11時	2026年9月11日(金) 10時30分～11時

受付時間：月曜日～金曜日（土日祝日および本学が指定する休日を除く。） 9時～17時

※期間のあるものは、土日祝日を除きます。

※やむを得ない事情により、オリエンテーションの出席が難しい場合には、事前に、地域連携研究支援センターまで連絡してください。

7. 出願方法

(1) 出願書類

- ① 「8. 出願書類」をご確認のうえ、出願してください。
- ② 出願後の履修希望科目の変更は原則として認めませんので、間違いのないように記入してください。

(2) 選考料

- ① 選考料は、10,000円です。
- ② 納入された選考料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 選考料は、出願書類に添えて納入してください。

(3) 出願書類提出方法

提出先：地域連携研究支援センター 受付時間：月曜日～金曜日（祝日は除く） 9時～17時

※出願書類および選考料を持参してください（**郵送不可**）。

(4) 留意事項

身体に著しい障害（強度の視覚障害・聴覚障害・言語障害・四肢運動障害）のある人は、修学上特別な配慮が必要になることがあるので、事前相談期間中に地域連携研究支援センターまで申し出てください。

8. 出願書類

- (1) 科目等履修生志願書（「募集要項」添付 本学所定用紙） 1 通
- (2) 事前相談書（「募集要項」添付 本学所定用紙） 1 通
※ご記入のうえ、「事前相談」時に持参してください。
- (3) 出願資格を証明する書類 出身高等学校の卒業証明書、出身大学の卒業証明書等 1 通
※海外の大学等でこれらの発行を受ける人は、英文で発行を受けたものを提出してください。
※外国籍の人は、上記(1)～(3)のほかに「日本留学試験」、「日本語能力試験」または「J. TEST 実用日本語検定『A-C レベル試験』」の結果を証明する書類も提出してください。（原本を持参してください。地域連携研究支援センターでコピーを取らせていただきます。）
※日本語学校の卒業者は、上記(1)～(3)のほかに日本語学校の卒業証明書および成績証明書も提出してください。
- (4) 写真（上半身正面、縦 4.0 cm×横 3.0 cm、3 か月以内に撮影） 2 枚
- (5) 住民票（本人のみ記載・本籍およびマイナンバーの記載は不要） 1 通
※外国籍を有する場合は、在留カード（表・裏）のコピーも併せて提出してください。
- (6) 学力に関する証明書（教員免許状申請希望者のみ提出）
※大学・短期大学で、教育職員免許法に基づく一種免許状または二種免許状取得に必要な単位の一部を取り残して卒業し、不足する単位を科目等履修生制度により修得して個人申請する人（ただし、教育実習および小学校・中学校教育職員免許状における介護等体験を既に大学・短期大学で修得した人に限る）。免許法上の科目名に対応したもので、希望免許状に係る「学力に関する証明書」を出願時に提出してください。

9. 入学手続方法およびオリエンテーション

- (1) 合格した人は、所定期間内に入学手続を行ってください。
- (2) 入学手続時に、登録料10,000円を納入してください。
※履修費は、入学手続後、履修する授業科目が正式に決定したのちお支払いいただきます。
- (3) 入学後の諸手続については、オリエンテーションにて説明しますので、必ず出席してください。

10. 納付金

- (1) 選 考 料 10,000円（出願書類に添えて納入）
- (2) 登 録 料 10,000円（入学手続時に納入）
- (3) 履 修 費（受講許可後に納入）
講義および演習（1単位当たり） 人間科学部・総合政策学部・短期大学 15,000円 看護学部 20,000円
実験、実習および実技（1単位当たり） 人間科学部・総合政策学部・短期大学 30,000円 看護学部 40,000円
※実験、実習および実技の実費については別途徴収

例：人間科学部で1科目（2単位：講義および演習）を履修する場合（入学初年度）

選考料 10,000 円 登録料 10,000 円 履修費 30,000 円（@15,000×2 単位） 合 計 50,000 円

1. 上記の各納付金は、指定された期日までに必ず納入してください。
2. 既納の納付金は、原則として返還しません。ただし、本学の都合による授業科目の開講取消しがあった場合は、当該科目分の履修費を返還いたします。

- (1) 入学を許可された人の在籍期間は、原則として1年以内です。ただし、在籍期間は所定の手続きを行った場合において、8年以内に限りこれを延長することができます。
- (2) 在籍期間中は、セメスター毎に、履修を希望する授業科目を開設している学部別に「科目受講願」を提出し、受講許可を得てください。

- (1) 学籍における所属は、入学年度に履修する授業科目を開講する学部または短期大学となりますが、「1. 募集学部等」に記載されている学部または短期大学のうちのいずれかとなります。
- (2) 前記(1)の所属にかかわらず、人間科学部、総合政策学部、看護学部および短期大学が開講する授業科目を受講することができます。（ただし、予め履修を制限されている科目を除く。）
- (3) 特に定めのない限り、正規学生に適用される諸規則に従っていただきます。
- (4) 希望する授業科目を履修するには、授業科目担当者の承認が必要となります。場合によっては、当該授業科目の履修が認められないことがあります。
- (5) 単位修得の証明を希望する人には、単位修得証明書を交付いたします。
- (6) オリエンテーションにて配付する「科目等履修生学籍簿」を提出していただいたのち、「科目等履修生証（学生証）」を交付いたします。「科目等履修生証」は必ず携帯し、本学教職員から呈示を求められたときは、それに応じなければなりません。
- (7) 学生食堂（L棟）をはじめとした学内施設を利用することができます。なお、利用に際して登録手続きが別途必要な施設（図書館等）もありますので、詳細はオリエンテーション等で説明いたします。
- (8) 授業科目によっては一部の授業回を遠隔授業（オンライン授業）で実施する場合がありますので、予めシラバスで確認してください。また、遠隔授業（オンライン授業）の受講方法等の詳細については、担当教員の指示に従ってください。

[illegible]

常磐大学地域連携研究支援センター
水戸市見和 1-430-1
TEL 029-232-2652
E-mail renkei@tokiwa.ac.jp

別表 2026 年度履修対象外科目一覧

科目等履修生（一般履修生）の履修に関して、以下の科目は原則として対象外科目とする。

【常磐大学】

学部共通科目

教養科目	ウェブデザイン基礎演習 健康スポーツ A・B	グラフィックデザイン基礎演習
語学科目	英語 I・II・III・IV・V・VI	日本語 I・II・III・IV・V・VI・VII・VIII
全学基本科目	学びの技法 I・II 情報の処理 I・II キャリア形成と大学	統計の基礎 情報の処理 海外研修 A・B・C
留学生対象科目	日本事情 I・II・III	日本研究 I・II・III・IV・V

人間科学部

心理学科	心理学実験 I・II 臨床心理学実験実習	基礎・応用心理学実験実習 心理実習
教育学科 学科共通科目	介護等の体験 小中教育実習（事前事後指導を含む）	学校インターンシップ A・B・C
初等教育コース	初等音楽実技 I・II 初等教育実習（事前事後指導を含む）	初等体育
中等教育コース	中等教育実習（事前事後指導を含む）	
現代社会学科	社会調査実習	
コミュニケーション学科	コミュニケーション実習	日本語教育実習
健康栄養学科	公衆衛生学実習 運動生理学実習 微生物学実験 食品衛生学実験 栄養学実験 栄養教育論実習 公衆衛生学実習 臨床栄養臨地実習 給食経営管理臨地実習	生化学実験 解剖整理学実験 食品学実験 I・II 調理学実習 I・II 応用栄養学実習 I・II 臨床栄養学実習 I・II 給食経営管理実習 I・II 公衆栄養臨地実習
全学科	ゼミナール I・II	卒業論文 I・II

総合政策学部

学部共通科目	総合政策入門	
経営学科	キャリア開発論 ビジネス専門演習 秘書学概論	ビジネス基礎演習 ビジネス ICT 演習
法律行政学科	法律行政学概論 社会安全政策演習 I・II・III	法律行政実務演習 I・II・III
総合政策学科	総合政策学概論 フィールドワーク A・B 環境地理学演習	フィールドワーク入門 まちづくり論 デジタルアーカイブ実習
（旧カリキュラム2023年度以前）	総合政策演習（政治・行政） 自然地理学 I	総合政策演習（経済・経営）
全学科	基礎ゼミナール 卒業論文 I・II・III	ゼミナール I・II

看護学部

募集要項「4. 履修可能科目・単位数」に記載されている履修可能科目以外の科目
--

【常磐短期大学】

<p>幼児教育保育学科</p>	<table border="0"> <tr> <td>心の充実Ⅰ・Ⅱ</td><td>総合体育</td></tr> <tr> <td>ピアノフォローアップ</td><td>在宅保育</td></tr> <tr> <td>保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ</td><td>教育実習（事前事後指導を含む）</td></tr> <tr> <td>課題研究Ⅰ・Ⅱ</td><td></td></tr> </table> <p>「絵本の世界Ⅰ・Ⅱ」は、次の条件を満たした者のみ履修可能とする。</p> <p>① 本学幼児教育保育学科に在籍しており、当該科目を受講していたが単位を落としてしまい取得が困難となった者</p> <p>② 本学幼児教育保育学科を卒業した者が認定絵本土取得を希望し、不足科目の受講を希望する者</p> <p>③ 保育士・教諭・司書のいずれかの資格を有し、認定絵本土取得を希望する者</p> <p>※ 科目等履修生の受入人数は当該科目の受講定員（50名）の1割（5名）以下とし、在学生の履修希望者が定員を超える場合は、在学生の履修を優先する。科目等履修生の受講希望者が受講可能人数を上回る場合は、申し込み順に受け入れを決定する。</p>	心の充実Ⅰ・Ⅱ	総合体育	ピアノフォローアップ	在宅保育	保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教育実習（事前事後指導を含む）	課題研究Ⅰ・Ⅱ	
心の充実Ⅰ・Ⅱ	総合体育								
ピアノフォローアップ	在宅保育								
保育実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	教育実習（事前事後指導を含む）								
課題研究Ⅰ・Ⅱ									